

STEM REPORT コスモ PA 2023.1.20 FRI

1月20日（金）6，7限、コスモサイエンスコース2年生 第8回PAとして
自然科学研究機構による授業④「生理学研究所」を実施しました。

生理学研究所 曾我部 隆彰（そかべたかあき）先生に來校いただき
「温度受容・刺激受容のしくみ」というテーマで講義していただきました。

「感覚機能って何だ？」という先生からの問いかけで講義はスタート。「特殊感覚」「体性感覚」「内臓感覚」「地磁気」の4つに区分されること。今回の講義は体性感覚における温度覚と痛覚の刺激と受容について、生体温度計TRPチャンネルなどがあること。TRPチャンネルを活用した研究が様々になされていることなどを知りました。

講義の後半は、グループにて思考ゲームを行いました。感覚を失うとどのように生活が変化するか想像をめぐらせばめぐらせるほど、意見を戦わせれば戦わせるほど、感覚の重要性を思い知ることになりました。感覚機能は、人が人たる所以。哲学的な香りを感じながら、講義は終了しました。曾我部先生、ありがとうございました。



受講生の声：感覚を失うというのは大変な人生を歩むことだと思った。感じることは生きること。

思考ゲームでそれぞれの感覚機能がなくなったら、自分の生活がどれくらい変化するか初めて考え、いろいろな人の意見が聞けて面白かった。他の班とのディベートも面白くもう1回反駁してみたいと思った。

TRPチャンネルの反応が、熱いときと辛いときにおなじ働きをする。経験的に知っていたことが、科学的に解明されることの納得感があった。